

【学校教育目標】「感謝の心を持ち、自ら学び、たくましく生きる子供の育成」



# 学校だより 堂崎つ子

第 5 号

令和 8 年 5 月 26 日

南島原市立堂崎小学校

校長 末吉 優

## 一致団結！ みんなで輝く運動会！ 5月24日（日）運動会開催

一週間前の週間予報の心配をよそに、絶好の運動会日和となりました。会場には多くの保護者や地域の皆様、来賓の皆様をお迎えし、無事開催できました。改めて感謝申し上げます。

みんなをまとめ先頭に立つという意識をもった6年生を筆頭に、一年後の自分たちの姿を見据えた5年生、そして高学年の仲間入りをして間もない4年生、それぞれに自分たちの役割を自覚し、係活動や準備・片付け等で運動会運営を支えていきました。全学年が赤組・白組それぞれに団結し、競技や演技に取り組むなかで、笑顔と生き生きとした子供らしさが印象的でした。皆さんの目には、どのように映ったでしょうか？



<6年生集合写真>

1・2・3年生は、短距離走や表現「DOUZAKIカリスマックス」や仲間との協力が必要となる大玉ころがし「ありんこレース」に元気よく取り組みました。1・2年生と祖父母による、玉入れも微笑ましかったです。

4・5・6年生の「いざ、出陣！頂上決戦！！」（騎馬戦）は会場の声援を味方に、迫力ある勇ましい戦いが繰り広げられました。また、表現「堂小ソーラン」は練習を重ねるごとに力強い演技ができ、迫力を感じました。そして、リレーでは、力強いダイナミックな走りで運動会を盛り上げました。

6年生にとっては小学校最後の運動会。特に応援の練習では、幾度となく話し合い、下級生を動かす難しさや機敏な動き、響き渡る声出しなど、どうあるべきかを考え、自らの姿を発見し実践することにより、自信へとつなげました。このことは、5年生をはじめ、後輩たちに引き継がれていきます。6年生に憧れ、「協力する」、「本気になる」という自分を感じたと思います。そして全力で取り組み、成長した自分を実感したことでしょ。

参加した児童一人一人に「粘り強く取組み、仲間と協力する力」が、練習から準備・運動会・後片付けを通して、心と体の中に育ちました。高学年は学校を支えるリーダーとしての自覚を深め、中学年は、友情の温かさ、仲間と共に活動する素晴らしさを実感し、低学年は、実行することにより、自立心を高めることにつながったと捉えます。「運動会で得たものを、今後の学校生活で生かしていくこと」が大切です。まさしく、行事を通して成長する子供たちを実感することができました。これらのことこそが、スローガンに掲げた「輝く」という本当の意味だと考えます。児童一人一人の更なる成長を楽しみにしています。

## ちょっと、ホットなシーンより（前日準備、終了後の後片付け）

前日夕方のテント設営の際、保護者の皆さんと一緒に多くの子供たちが運動場を訪れ、うれしそうに駆け回る姿がありました。翌日開催する運動会を心待ちにしている期待・喜びが伝わってきました。自治会ごとにテント設営をする様子から、声を掛け合うこと、協力することの大切さを学んでいると思いました。

また、運動会終了後には、テント等の片付け、運動場の復元へ協力いただきました多くの保護者の皆様がいらっしゃり、ありがたく感じました。

将来、多くの子供たちが地元に残り、わが子の運動会等開催時に、この時の体験を受け継いでいくことと思い、つながりの大切さを感じた次第です。



<6年生入場>



<短距離走>



<4~6年:いざ、出陣! 頂上決戦!!(騎馬戦)>↓



<PTA:親子なかよ>



<1~3年:楽しいよ堂崎小学校>



<6年・保護者:親子で合わせて!>



<1~3年:DOUZAKIカリスマックス>



<玉入れ:まごといっしょに>



<4~6年:堂小ソーラン>



<1~3年:ありんこレース(大玉転がし)>



<4~6年:赤白リレー>



<閉会式・表彰>



<赤・白の応援の様子>

## 広報資料を安心メール配信しています

長崎県教育庁働きがい推進室より、「ペーパーティーチャーセミナー」(学校で働いてみませんか)の資料配布の依頼がありましたので、安心メールにて、添付配信します。【7月11日(土)13:00~開催】  
 教員免許をお持ちの方や、興味のある方がお近くにいらっしゃいましたら、資料を御覧いただくとともに、QRコードからアクセスされたい。

~お申込み~

長崎県教育庁教育人事課



<お問い合わせ>  
TEL 095-894-3331